

これからの 地域密着型不動産業 実践セミナー

これからの不動産業は、地域を創り、守り、地域生活全般をサポートすることで事業機会を獲得する新しい地域密着『地域守り』の時代です。このセミナーでは、全宅連不動産総合研究所が毎年とりまとめている地域密着型不動産業『地域守り』の成功事例集「RENOVATION～新しい不動産業を目指して～」に掲載の、業界を牽引するトップランナーによる、ここでしか聞けない選りすぐりの実践成功事例を3つのテーマに分けてご紹介。明日から始める地域密着型不動産業のヒントがここにある！

◆ 開催日 平成30年10月30日(火)

〔開場〕12時 〔開始〕12時30分 〔終了〕16時35分(予定)

◆ 会場 すまい・るホール (東京都文京区後楽1-4-10 住宅金融支援機構本店 1F)

◆ 定員 250名 *先着順。定員に達し次第、締切りとなりますので予めご了承ください。

◆ 参加費 無料

◆ 申込開始 平成30年9月14日(金)

◆ 受付方法 ネット申し込み限定

<https://ec-31kny.eventcreate.net/event/2629>

*お申込手続き完了後、申込受付完了メールをプリントアウトして会場にご持参ください。



テーマ 地域を魅力的にする

空き家の利活用を通じて物件のみならず
地域全体の資産価値を向上させる取り組み

丸順不動産(株) / 小山 隆輝氏(大阪)



大阪・阿倍野区昭和町、西田辺エリアで既存建物の再生活用を通じて、街に良い商いを呼び込み育てることでエリア価値の向上を実践。その取り組みは国土交通省「不動産ストックビジネス事例集」「エリアリノベーション(学芸出版社)」など多数のメディアで紹介されている。不動産業者が行うエリアマネジメントの第一人者。

(株) 尚建 / 徳山 明氏(東京)



東京・谷根千エリアで既存建物を活用した「コトづくり」の実践で商店街活性化と地域価値向上を推進。「不動産業を子どもが憧れる仕事にする」ことを志に掲げ、遊休不動産の活用や飲食店開業支援など、地域における不動産業の新しい役割を体現している。手がけたThings.YANAKAは、不動産流通推進センター「建物エバリュエーション」大賞受賞。

(株) 八清 / 西村 孝平氏(京都)



京町家を地域資源と捉え、改修することで新たな付加価値を創出。再販の他、シェアハウスや宿、収益物件への運用も行う。証券化、信託の手法にもチャレンジし京町家を活用した地域づくりを実践している。経済産業省「先進的なリフォーム事業者表彰」、京都景観賞景観づくり活動部門奨励賞受賞。

テーマ 顧客志向・新しい管理を拓く

革新的な顧客価値の構築や
新たな顧客サービスを追求する取り組み

(有) 東郊住宅社 / 池田 峰氏(神奈川)



神奈川・淵野辺で創業以来「貸主・借主は平等」の精神で、入居率98.5%、周辺相場比+20%の家賃水準の賃貸管理を展開。入居者向けの付加価値サービス「トーコーキッチン」で全管理物件の資産価値向上を実現。グッドデザイン・ベスト100、グッドデザイン特別賞(地域づくり)受賞。

テーマ 地域の安全性を確保する

住宅確保要配慮者への居住支援や
災害対応などの取り組み

阪井土地開発(株) / 阪井 ひとみ氏(岡山)



岡山県で精神障がい者を中心に20年で1000人以上の方に住宅提供を行う。自ら投資し物件を確保するなど、不動産業者による住宅弱者への居住支援の第一人者。NPO精神障害者支援機構・支援者部門「リリー賞」、シチズンホールディングス「シチズンオブサイヤー」受賞。

